

芦原青年の家の整備について

平成24年11月
生涯学習・文化財課

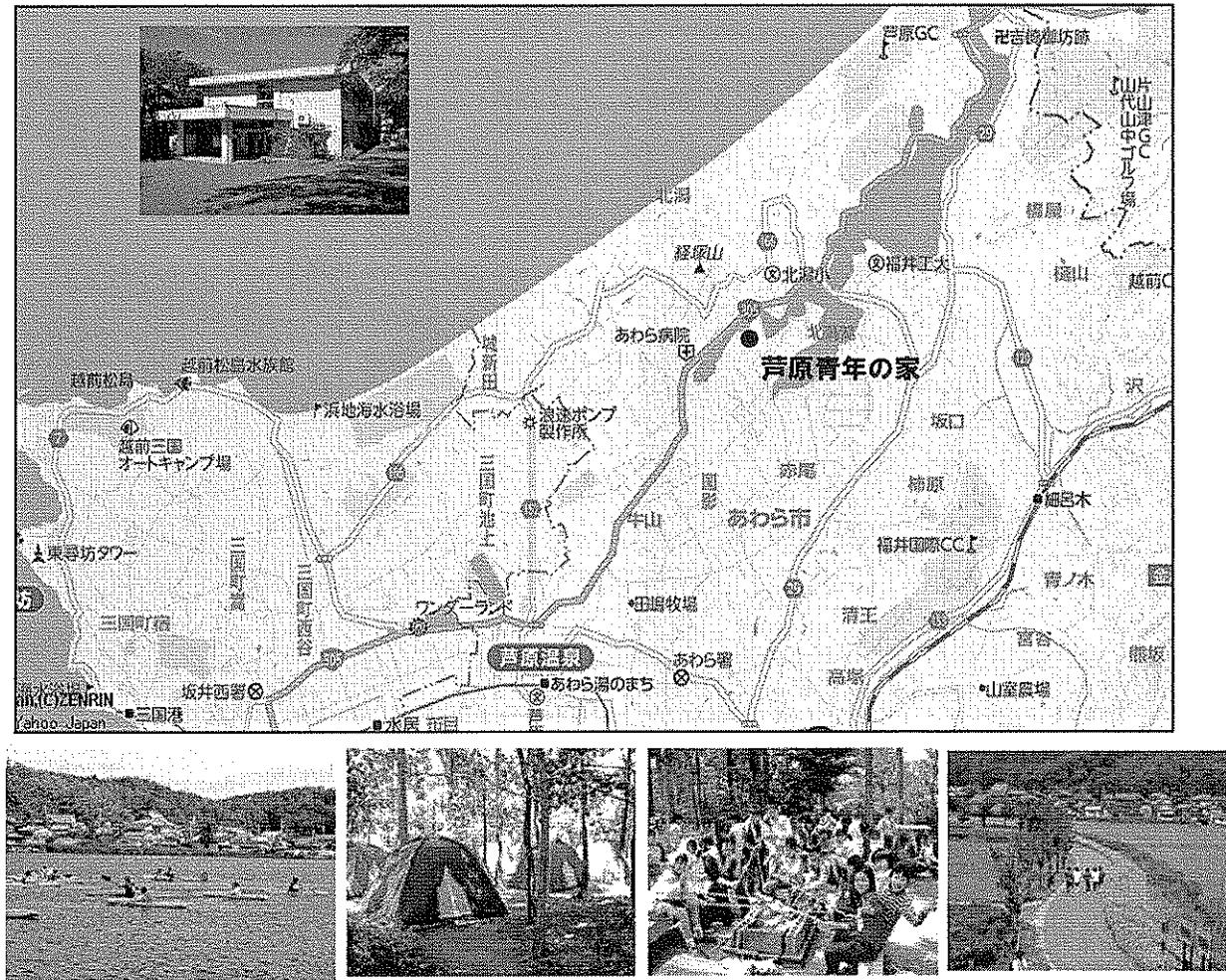
新しい芦原青年の家の整備について

芦原青年の家とは

- 子どもたちが、学校や家庭では日常体験できない自然体験活動に挑戦し、世代間や地域間の交流を通じ、仲間づくりの素晴らしさや自己達成感を味わい、人間関係能力を育む青少年体験活動施設
- 設置以降46年が経過し、施設の老朽化が目立つため、全面的な建替が必要となるとともに、時代にあった新しい体験プログラムの整備が求められている。

<施設概要>

1 住 所	あわら市北潟								
2 開 所	昭和41年4月								
3 宿泊定員	80名								
4 施設内容	<ul style="list-style-type: none">・研修室(2)・体育館・グラウンド・キャンプ場								
5 利用料金									
(1)宿泊料金	<table><tbody><tr><td>・小学生・中学生</td><td>270円</td></tr><tr><td>・高校生</td><td>390円</td></tr><tr><td>・26歳未満</td><td>530円</td></tr><tr><td>・26歳以上</td><td>880円</td></tr></tbody></table>	・小学生・中学生	270円	・高校生	390円	・26歳未満	530円	・26歳以上	880円
・小学生・中学生	270円								
・高校生	390円								
・26歳未満	530円								
・26歳以上	880円								
(2)食事	<table><tbody><tr><td>・朝食</td><td>400円</td></tr><tr><td>・昼食</td><td>530円</td></tr><tr><td>・夕食</td><td>750円</td></tr></tbody></table>	・朝食	400円	・昼食	530円	・夕食	750円		
・朝食	400円								
・昼食	530円								
・夕食	750円								
6 その他									
(1)増改築	<ul style="list-style-type: none">・第2研修室、浴室・体育館(木造→鉄筋) <p>※いずれも昭和63年</p>								



カヌー体験

キャンプ体験

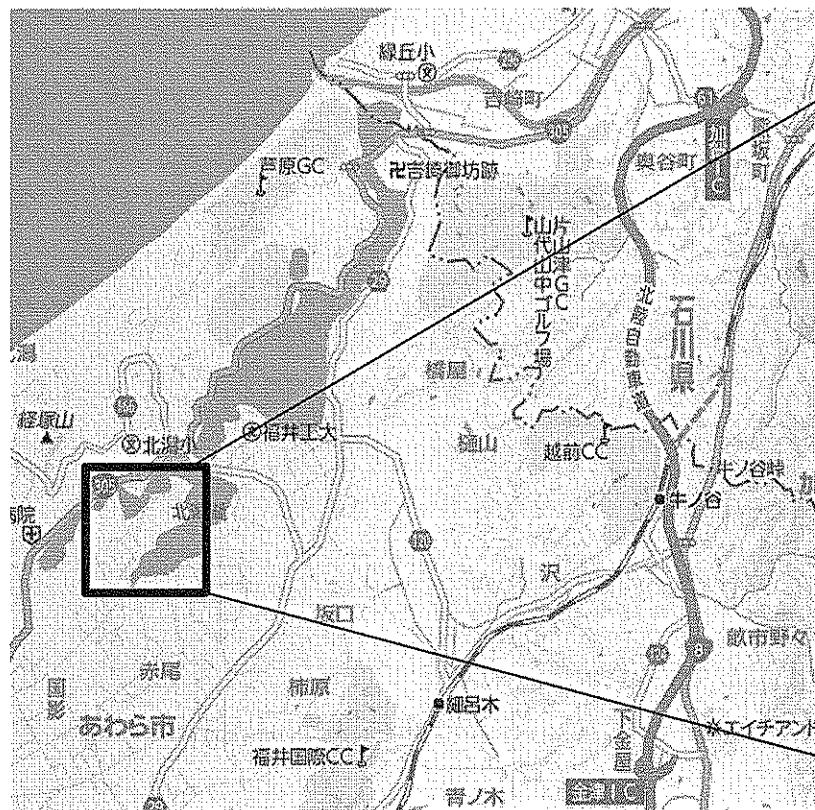
棒巻きパンづくり

オリエンテーリング

建設予定地

○住 所 あわら市北潟151字中ノ河戸地係
○面 積 47,747m²
○所 有 者 あわら市

※所有権の移転、土地造成、取り付け道路整備等については、あわら市と協議中



建設までのスケジュール

○平成24年度

基本計画の策定

- ・体験プログラムの方針決定
- ・宿泊定員の設定
- ・必要な施設・設備、施設の規模の決定 等
- ・運営体制の検討

※青少年体験活動施設基本計画策定員会（企業経営者、あわら温泉関係者、子ども会、学識経験者等で構成）で検討中

○平成25年度

基本設計

- ・施設、外構の整備方針の決定
- ・土地の造成設計
- ・地質調査の実施 等

○平成26年度

実施設計 建築工事

- ・施設、外構の詳細設計の決定
- ・工事着手（18か月程度）
- ・運営体制の決定 等

○開館

体験プログラムの考え方

① 現 状

○学校が行う集団宿泊活動が短期

- ・1泊2日の集団宿泊活動を行う小学校 約100%
- ・「集団宿泊活動は一定期間(例えば4泊5日程度)にわたって行なうことが望まれる」
(小学校学習指導要領解説)

○周辺には、様々な地域資源と体験活動を行う多様な人たちが存在

- (例) 北潟国有林(森林インストラクター)
北潟湖等(両生類・爬虫類の研究家)
三国湊(魅力づくりPJメンバー)
ガラス工房、創作工房(創作の森職員)
一次産業体験(畜産、農場関係者)
等、30以上

○高速交通体系の整備に伴い交流人口が拡大

○本県の目玉となる宿泊観光地“あわら温泉”的存在

- ・あわら温泉等に宿泊する親子連れ(恐竜博物館の来館者等)が周辺で体験学習的に楽しめる場の不足

② 体験プログラムの考え方

- 長期宿泊活動でも学校の授業が遅れないよう“授業”を入れたプログラムづくり
- 週末や長期休暇中などはいつ来ても楽しめる体験プログラムを整備
- 世代間、地域間交流を意識した自然体験活動の実施

③ 体験プログラムの具体的提供方法

- 活動の種類を、学校教育として実施する“学校の活動”、児童育成団体等の引率の元に行われる“その他の集団宿泊活動”、あわら温泉等の宿泊者に提供する“一日集中活動”的3つを設定
- “地域資源活用型メニュー”等3つのメニューを用意し、活動の種類に合わせて組み合わせて提供
- 一日集中活動では、家族旅行者等や修学旅行者にプログラムが提供できるように配慮し、あわら温泉等県内宿泊に対する魅力の向上に貢献

活動の種類	主な時期	提供プログラムとその内容		備考B
学校の宿泊活動	平日	宿泊プログラムA (長期)	<ul style="list-style-type: none"> ・青年の家独自メニュー ・特定課題メニュー ・地域資源活用型メニュー ・学校の授業カリキュラム 	利用者とともにプログラムを企画
		宿泊プログラムB (短期)	<ul style="list-style-type: none"> ・青年の家独自メニュー ・地域資源活用型メニュー 	
一日集中活動x (あわら温泉宿泊者等)	週末 長期 休暇中	日帰りプログラム (1~4時間程度)	<ul style="list-style-type: none"> ・青年の家独自メニュー ・地域資源活用型メニュー 	常時プログラムを準備し希望者に提供
			<ul style="list-style-type: none"> ・特定課題メニュー ・地域資源活用型メニュー ・青年の家独自メニュー 	
※青年の家独自メニュー		芦原青年の家の施設と職員のノウハウで提供可能なメニュー (例) 星空観察、地形観察、カヌー体験、ニュースポーツ、調理・加工、創作活動等		
※特定課題メニュー		学力向上や思考・判断力の強化、精神力強化に関するメニュー (例) 理科実験、英語キャンプ、生きる力、早朝マラソン、坐禅等		
※地域資源活用型メニュー		周辺地域資源を活用し、ボランティアや外部インストラクター活用型メニュー (例) 国有林での保全活動、搾乳体験、風力発電視察、北前船の歴史学習等		あわら市、あわら温泉と共にプログラム企画

体験プログラムの内容

	概要	地域資源活用型メニュー	特定課題別メニュー	青年の家独自メニュー
概要	<ul style="list-style-type: none"> ○坂井、あわら地域の豊かな地域資源を活用し、自然体験活動等を行う人材をインストラクターとして活用するメニュー 	<ul style="list-style-type: none"> ○グローバル時代のリーダー育成を念頭に、学力向上や思考・判断力の強化、精神力強化、自立支援等を進めるメニュー 	<ul style="list-style-type: none"> ○一般的な青少年体験活動施設でも実施している基本プログラムに芦原青年の家の特色にあった独自メニュー 	
具体的な内容	<ul style="list-style-type: none"> ○自然体験 <ul style="list-style-type: none"> ・北潟国有林林業体験 北潟国有林を活用し、林業や里地里山の保全について学習(森林インストラクター) ・雄島植生観察 鎮守の森として日本の伝統的植生が残る雄島の学習(地元NPO団体) ○環境・エネルギー <ul style="list-style-type: none"> ・風力発電所の仕組み 北潟湖畔の風力発電に関する学習(電力会社) ・石油備蓄基地見学 国の石油エネルギー政策に関する学習(石油備蓄基地) ○野外活動 <ul style="list-style-type: none"> ・サッカー、ソフトボール、テニス等 体育活動の実施(トリムパークかなづ) ・サイクリング 北潟湖畔公園 ○農業・畜産体験 <ul style="list-style-type: none"> ・ブルーベリーづくり、梨狩り、スイカ収穫等 実際に収穫活動等を体験(地元農家、農協等) ・家畜の世話、羊や山羊との触れ合い 搾乳や畜産場の清掃などの体験(各牧場、畜産試験場) ○創作活動 <ul style="list-style-type: none"> ・竹人形づくり、竹細工、蜜蠟キャンドル (竹人形の里、金津創作の森、養蜂園) ○サイエンス <ul style="list-style-type: none"> ・人工衛星探査、北潟水質調査 (福井工業大学あわらキャンパス) ○日本歴史文化体験 <ul style="list-style-type: none"> ・座禅 禅宗の寺院より僧侶を招き、総長体験座禅等を実施 ・北前船、三国湊、文豪 (三国湊プロジェクト参加者) 	<ul style="list-style-type: none"> ○サイエンス教育 <ul style="list-style-type: none"> ・理科実験プログラム 発展、応用的な実験を実勢 ○英語教育 <ul style="list-style-type: none"> ・集中英語会話プログラム ALTの協力を得て、自然の中での英語活動も取り入れた集中英語教育 ○思考・判断力向上 <ul style="list-style-type: none"> ・チームで家づくり 子どもたちで話し合いながら、材料を用いて自分たちだけの家づくりを実施 ・“生きる力”向上プログラム 知恵を絞って一定期間を限られた物と食糧で過ごしたり生きた動物を食糧にして命を学ぶなどのトレーニング ・チームビルディングアクティビティ プロジェクトアドベンチャージャパン公認の活動 ○精神力強化 <ul style="list-style-type: none"> ・長距離カヌー 北潟湖河口までを往復する20kmカヌー ・強歩 三国港まで海を見に行く30km強歩 ・開墾 荒れ地に鍬を入れ、畑をつくる訓練 ・トイレ掃除 周辺施設を訪問し、トイレをぴかぴかに磨くトレーニング ○企画・交流活動 <ul style="list-style-type: none"> ・プレゼン力の強化 自主イベント企画や体験活動の報告を個人ごとに実施 ・グローバル市場に関する講演会 世界各地で活躍する企業人による子ども向け講演会 ○日本歴史文化体験 <ul style="list-style-type: none"> ・郷土の歴史文化 藤野巣九郎ほか ○自立支援 <ul style="list-style-type: none"> 課題を抱えた子どもたちに配慮した人間関係構築プログラム 	<ul style="list-style-type: none"> ○自然観察 <ul style="list-style-type: none"> ・星空観察 深夜・早朝、日常できない観察を宿泊活動で実施 ○環境・エネルギー学習 <ul style="list-style-type: none"> ・北潟湖の水質・生物調査 カヌーで湖水を採取し、持ち帰って顕微鏡で観察 ○野外活動 <ul style="list-style-type: none"> ・カヌー手作りいかだ 目的地とコースを子どもが設定し、カヌーとサイクリング徒歩を組み合わせて冒険的な体験活動を実施 間伐材を使い、発泡スチロールを浮き材としたいかだをグループごとに創り湖を運行 ・キャンプ テント泊、キャンプファイヤー、野外炊さん等 ・棒巻きパンづくり、ピザづくり等 昼食時などに、アウトドアで手軽に作って食べる ・オリエンテーリング・ネイチャーゲーム 周辺の自然を活かした自然学習体験ゲーム ・野菜作り、野菜収穫体験等 四季折々の野菜を植えたり、水をやったり、収穫する ・ニュースポーツ 周辺の空き場所を活用して新しいスポーツに挑戦 ○室内活動 <ul style="list-style-type: none"> ・地元食材の調理・加工 北部丘陵の野菜、果物、牛乳、卵でジュース・菓子づくり ・リース作り、ステンドグラス作り等 ・かるた大会 百人一首王国あわらで大かるた大会 ○防災体験 <ul style="list-style-type: none"> ・トイレづくり 段ボールを使った簡易トイレづくり ・スリッパとランプづくり 新聞紙を使ったスリッパや、コップ、ティッシュ、アルミホイルを使ったランプづくり ・サバイバルシャワー 2Lペットボトルを使ってシャワーと洗顔体験 ○ものづくり工房(ステンドグラス、木やどんぐり工作等) 	